

R8 厳美小学校・まなびフェスト

- ・教育活動全体を通して主体的な子ども育てます。
- ・地域に学び、学びを深める機会を作ります。
- ・自分も相手も大切にできる態度を育てます。

教育目標	進んで勉強する子ども(知)	生き生きとして 思いやりのある子ども(徳)	丈夫でたくましい子ども(体)
学校の取り組み	①対話的活動を位置づけ、「できた・わかった」が実感できる授業づくりをします。 ②読書に親しめる環境づくりをします。 ③「厳美スタディ」を中心にしたカリキュラムマネジメントを推進します。	①相手の気持ちを考えた行動や言葉遣いを学ぶ機会を設定します。 ②自主的で協働的な実践活動ができる集団づくりを進めます。 ③居場所づくりと役割を大切に、自立心と自己有用感を育てます。 ④率先して気持ちのよいあいさつをします。	①レク運動(マラソン・なわとび)・外遊び・徒歩通学を奨励し、体力向上を図ります。 ②運動・生活・食習慣について教え、健康についての自己管理能力を高めます。 ③安心・安全・清潔な学校環境づくりに努めます。 ④学校のDX化を進めるとともに、情報モラルや危険性について指導します。
児童のすがた	①友達や先生の話をよく聞き、積極的に学習に取り組めます。 ②目標を決め、達成できるように読書をします。(低学年100冊 中学年70冊 高学年45冊) ③教科で身につけた力を使って、「厳美スタディ」の学びを深めます。	①ふわふわ言葉を使い、相手の立場を考えて行動します。 ②学級で決めた目標に向かって頑張ります。 ③係活動や委員会活動では、よりよい取り組みになるように工夫し、最後までやり遂げます。 ④自分から明るく、さわやかなあいさつをします。	①目標を決め、進んで体力づくりをします。 ②体調を整え、学習や活動に取り組めます。 ③交通安全や避難訓練に真剣に取り組めます。 ④学校の決まりを守り、安全な生活を送ります。 ⑤メディア利用の約束を決め、適切な利用ができるようにします。
家庭	①学習するための環境整備(家庭学習・学習準備)に努めます。 ②週末の読書習慣の形成に努めます。 ③PTAや地域の活動に参加します。	①子供の話を聞き、大切な存在であることを伝えます。 ②努力や成長を認め励まします。 ③家庭内での仕事(お手伝い)を決め取り組みさせます。 ③地域や家庭で気持ちのよいあいさつを交わします。	①目標に向かって体力づくりを継続できるよう、励まします。 ②生活習慣を整え、学校や社会生活を健康に送れるようにします。(早寝・早起き・朝ごはん) ③社会生活のきまりについて教えます。 ④メディア利用の約束を決め、守らせます。(居間8ルール)